YoutubeのWebポリシーブロックリストの設定

はじめに

<u>概要</u>

はじめに

このドキュメントでは、Youtubeをブロックし、Webポリシーで特定のビデオのみを許可する方法について説明します。

概要

1. YoutubeアプリケーションをブロックするルールをWebポリシーブロッキングで作成します。

アプリケーション設定の設定方法の詳細については、ここを参照してください。



4411093557524

- 2. Policies > Destination Listsの順に移動し、新しい宛先リストを作成します。
 - · googlevideo.com
 - www.youtube.com/s/player
 - www.youtube.com/s/desktop

また、許可するビデオのリストを作成することもできます(例

: www.youtube.com/watch?v=zEJn6eQO6FE



注:ビデオが別のWebサイトに埋め込まれている場合は、ビデオのリストを次のように 追加します。

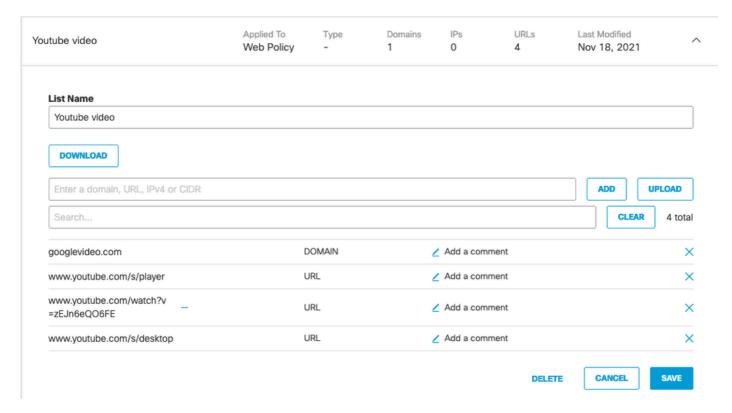
www.youtube.com/embed/86YE_b3OVL4(http://www.youtube.com/watch?v=xyzの代わり)

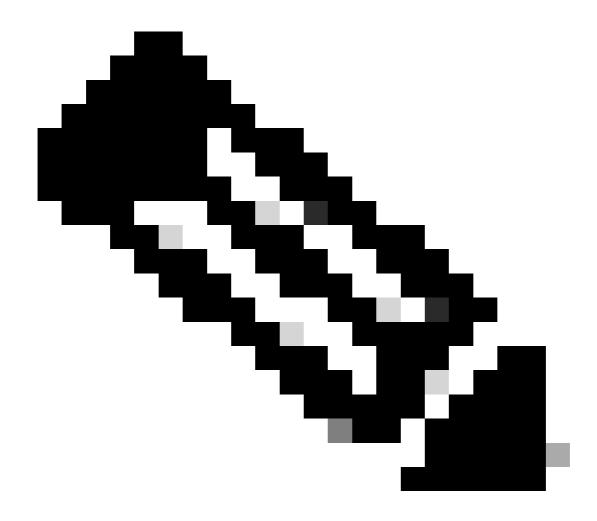
埋め込みビデオの場合は、新しく作成された宛先リストに次の宛先を追加します。

- youtube.com/s/playerに加えてwww.youtube.com/s/player
- <u>youtube.com/s/desktop</u>に加えてwww.youtube.com/s/desktop

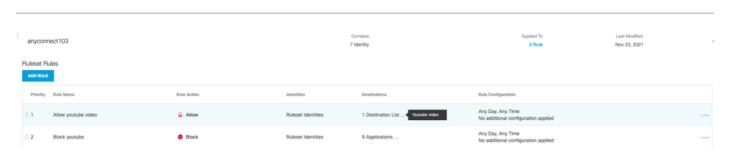
埋め込みリンクを使用すると、<u>youtube.com</u>にアクセスしなくても、別のWebサイトで YouTubeのビデオを直接見ることができます。

該当するWebポリシー内に2つ目のルールを作成します。ルールのアクションは「許可」、ルールセットのIDにIDセット、作成したばかりの宛先リストに宛先セットを指定します。この新しいルールをルールセットの一番上に配置して、最優先のルールであることを確認します。





注:これが機能するには、ポリシーでHTTPS復号化を有効にする必要があります。



4411101519124

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。